

## 【第18号】

# 恵那南地区統合中学校 準備委員会だより

発行：令和6年2月2日（金）  
発行者：恵那市教育委員会  
学校統合準備室 26-2111

[https://www.city.ena.lg.jp/soshikiichiran/kyoikuiinkai/kyoikusomuka/4\\_1/11423.html](https://www.city.ena.lg.jp/soshikiichiran/kyoikuiinkai/kyoikusomuka/4_1/11423.html)

## ★第5回 恵那南地区統合準備委員会 総務部会を開催しました。

日時 令和6年1月12日(金) 午後7時30分から  
場所 岩村振興事務所 2階大会議室 参加者16名



(協議)

- 課題2「校歌の制定について」～グループ討議～  
・作詞者、作曲者の選定について

各グループで作詞者、作曲者の選定についてグループワークを行いました。

《主な意見》

- ・校歌はあったほうがいい。
- ・作詞や作曲は、恵那や岐阜県にゆかりのある方がいいと思う。
- ・歌詞に地域の特色、恵南の名所、各町の象徴的なもの、先人や著名人の精神、言葉を取り入れる。
- ・生徒からの意見を聞くというというのが非常に大事かと思う。
- ・有名なミュージシャンに依頼するのもひとつ。南つながりで南こうせつさんに依頼しては。
- ・恵那西中学校の校歌を作曲した橋本先生は、勢いのあるいい歌を作ってみえる。
- ・恵那南高校では、音楽の先生が曲を作った。歌詞は生徒に意見を聞いて作った。



(協議)

- 課題1「校名について」～グループ討議～  
・校名の決め方について

校名の決め方は、広く公募で皆様からのご意見を募って、その中から候補を絞っていく形を事務局より提案し、公募を行うことに決定。各グループで公募の範囲、手段、期間、一人当たりの応募数についてグループワークを行いました。

[小学校グループ]

- ①範囲：恵那市全域
- ②手段：紙、ホームページ、ウェブアンケート機能を利用
- ③期間：1か月
- ④応募数：3つと条件をつける

[こども園グループ]

- ①範囲：恵那市全域、年齢は制限なし
- ②手段：紙(広報紙、コミュニティ)、ホームページ、QRコード
- ③期間：1か月
- ④応募数：1人1枚

[中学校グループ]

- ①範囲：恵南地域(小学校、中学校の子供たちにも意見を聞いてほしい。)
- ②手段：応募用紙(広報紙)、QRコード
- ③期間：1か月
- ④応募数：特に決めていない



⇒このご意見を受け、事務局で公募要項・応募用紙の原案を作成し、部会員のみなさんに確認いただきます。

(協議)

○課題5「制服・体操服・かばん・上履きについて」～グループ討議～  
・制服とジャージの方向性について



事務局よりアンケート等の意見を元にまとめた素案について説明。

品目	指定か	理由	配慮事項	課題
制服	指定	「あった方がよい」の意見が大多数	・ジェンダー(選択できる) ・脱着しやすさ ・着回し(家庭・地域) ・費用 ・移行期間	・費用 市内統一して安く レンタル(サブスク) 購入の補助 ・移行期間
体操服 ジャージ	指定	「あった方がよい」の意見が大多数	・着回し(家庭・地域) ・着やすさ、動きやすさ ・軽さ、防寒 ・費用	・費用 購入の補助
体操服 半袖 長袖	一部 指定	児童生徒は「指定」が 多数 保護者は「一部指定」 が多数	・色や形に一定の決まりをつける 色:無地、白・黒・紺等 形:襟の有無等	・色や形の決まり
体操服 ハーフ パンツ	一部 指定	児童生徒は「指定」が 多数 保護者は「一部指定」 が多数	・色や形に一定の決まりをつける 色:無地、黒・紺等 形:長さ等	・色や形の決まり
くつ した	一部 指定	「自由」の意見が多い が、一定の「決まり」 を求める意見も多い	・色の選択制(白・黒・紺) ・TPOに応じたもの ・安全性、機能性	・色の決まり
通学 かばん	一部 指定	児童生徒は「指定」が 多数 保護者は「自由」が多数	・形や色に一定の決まりをつける 形:リュックタイプ(安全性) 色:	・安全対策 反射材等 ・色の決まり
サブ バッグ	指定 自由	「自由」「指定」の意見 が多い	・指定のバッグも用意し、選べるようにする ・荷物によってバッグは選ぶ	
うわ ばき	指定	児童生徒は「指定」が 多数 保護者は「少し決まり をつける」が多数	・安全面からサンダルタイプではなく、シューズタイプで ・パレーシューズタイプの安価なもの ・大きな足のサイズ	・学年で色分けするか
体育館 シューズ	指定	「指定のものがあつた方がよい」の意見が大多数	・滑りにくさ等の機能	・学年で色分けするか
通学 ぐつ	一部 指定	「少し決まりをつける」が多い	・ベースとなる色を指定する ・運動(体育)時に使えること	・派手、高価になり過ぎないよう

説明後、各グループで「制服」「ジャージ」の方向性についてグループワークを行いました。  
(その他の品目の方向性については今後検討します)

【制服・ジャージの方向性】

制服・ジャージとも「指定」のものとする ※園・小・中3グループとも同意見

## (報告)

### ・第4回理事会、各地区での意見交換会について

#### 《主な質疑》

- ・理事会ではアドバイザーの先生から、保護者の不安が解消されていないのではないかという意見があった。意見交換会で出された不安は、どのように解決されるのか。  
A. ご意見を受け、制服やスクールバスなど、各部会で具体的な案を協議してまいります。
- ・5町の保護者の温度差がある。5町の保護者が集まる会を教育委員会で開催してほしい。市長の話もお聞きしたい。  
A. この場で回答できないのでご意見として伺います。
- ・意見交換会がPTA主催なのはなぜか。今回の(新中学校の)コンセプトについては、(教育委員会から)保護者に対して説明していきますという回答であったのでは。  
A. 不安を解消したり、意見を聞いてほしいということに応えていくという趣旨で会に行っています。(コンセプトの説明についても)そのときに一緒にさせてもらっています。
- ・会議録を出したくないからPTA主催にしているのでは。  
A. そうではありません。
- ・意見交換会では中学校は対象になっていない。みんなで話し合っているのだから、中学校の方が来ていただくのもよいのでは。  
A. 統合した時に1、2、3年生になる子ども達が今小学校にいるため、小学校のPTA役員さんがこども園の保護者会と連携して企画くださいました。
- ・能登半島で地震があった。ハザードマップのレッドゾーンで土砂崩れが起きている。山岡中学校の周辺はレッドゾーンだらけ。安全確保ができるのか。  
A. 校舎周囲ののり面は傾斜を安全な角度にする改修工事を行います。災害時は子ども達の安全を第一に、安全な状態になるまで子ども達を学校で預かります。危険な状態の中を帰すことや、危険な状態の中で保護者に引き渡しに来てもらうことは絶対にしません。
- ・子ども達を安心して預けられるか、保護者のもっともな不安。このレッドゾーンをどう解消するのか、シミュレーションを含め分かるようにしてほしい。  
A. 危険箇所を知って、災害が起こった時に安全に身を守るようにするためのハザードマップです。ハザードマップの情報は、防災の専門家が調査をして更新されていきます。改修されたところはレッドゾーンが解消されます。各地区の危険箇所は地域と行政とで順次対応がされていきます。

#### 《おことわり》

紙面の関係上、質疑の概要をお伝えするために、発言されたままの表現となっております。意見交換会やレッドゾーン対策についての質疑の詳細は、ホームページで公開中の第5回総務部会の会議録をご覧ください。